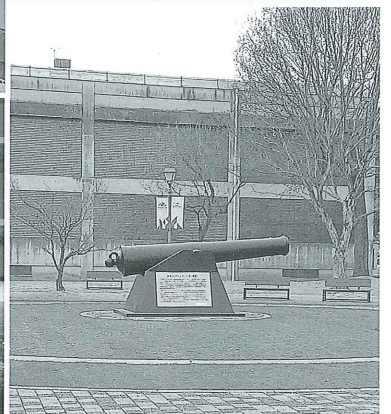
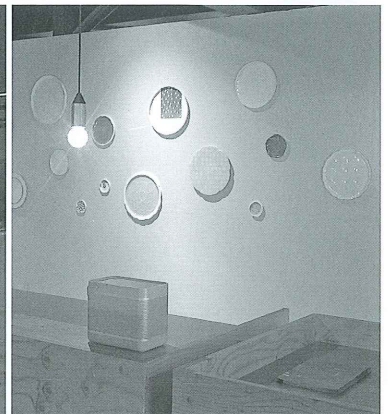


Link

2018.4



Contents 目次

- ザ・リーダー魂~Leader's Soul 2016株式会社(2016/) 理事長 百田憲由氏 ①
- 平成29年度補正「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金のお知らせ」 ③
- 組合年度未決算事務手順一覧 ④
- 活路開拓調査実現化事業のご案内 ⑥
- キューテック平成30年度助成金ご応募のご案内 ⑦
- 中央会トピックス 肥前さが幕末維新博覧会 平成29年度 第2回中小企業団体情報連絡員会議開催 ⑧
- 佐青中通信 2018.4 部長会議・第2回青年部講習会開催 ⑩
- 景況NEWS 平成30年1~2月分 ⑫
- これからの行事予定・編集雑記 ⑮



NO.226

中小企業団体中央会は、各都道府県に一つ設置された47の都道府県中央会と、中央に全国中央会があり、中小企業等協同組合法に基づき、中小企業組合の連携支援機関として設置されている団体で、組合等を会員として、国・県の助成金等により運営され、組合及び中小企業の健全な発展を図ることを目的としています。

佐賀県中小企業団体中央会の主な事業は次のとおりです。

1 支援事業

- 組合設立 中小企業の組織化に関する一切の支援
- 窓口相談 組合並びに組合員の運営・経理・労働・金融・税務・情報化等の相談
- 巡回相談 指導員の巡回による組合運営等の支援
- 労働相談 労働問題全般についての支援
- 個別専門指導 弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士・各コンサルタント等の専門家による指導

2 金融の相談・あっせん

- 金融あっせん 商工中金をはじめ政府系金融機関等への事業資金の融資相談
- 共同施設設置相談 中小企業高度化資金の導入指導等
- 制度金融の相談 組合共同事業資金等の県の各制度資金等の相談

3 教育・情報提供事業

- 講習会・研修会の開催
- 情報の提供
- 教育器材の貸出
- 情報連絡員の設置

4 調査・研究事業

- 各種実態調査
- 研究会等の開催
- 各種委員会・懇談会の開催

5 組合助成事業

- 中小企業連携組織等支援事業
- 組合等の情報化対策事業
- 小企業者組織化指導事業……以上の事業の経費に対する助成

6 共済事業

- 中小企業倒産防止共済制度
- 特定退職金共済制度
- 総合保障共済制度
- 企業年金保険制度
- 所得補償制度
- 中小企業オーナーズプラン
- 中小企業PL保険制度
- 火災共済制度
- 自動車事故見舞金共済制度
- 個人情報漏えい賠償責任保険制度

7 青年部活動

- 中小企業青年経営者・後継者の資質の向上のための研修会の開催やそれに対する助成

8 建議・表彰・親睦・その他

- 中小企業対策の強化・推進のために国・県等に対する建議陳情
- 事業運営の優秀な組合及び功労役職員の表彰、国・県に対する表彰者の推薦

組合ホームページ探訪

「JU佐賀(佐賀県中古自動車販売商工組合)」



<https://www.jusaga.or.jp/>

JU佐賀(中古自動車販売商工組合)のホームページ。中央会による補助事業「平成29年度取引力強化推進事業」を利用してリニューアルされました。組合と組合員紹介等のほか、ページ上部の「車売る／買う」のタブをクリックし、表示された「佐賀県の中古車を検索」のバナーをクリックすると表示されるページ(<http://saga.ju-janaito.com/>)から組合員企業の扱う県内中古車一覧を見ることが出来ます。是非ご利用ください。

ザ・リーダー魂 Leader's Soul

「次の悠久に向かって、 有田に新しい風を吹かせる」

2016株式会社 (2016/) 代表取締役 ^{ももた のりゆき} 百田 憲由 氏
(株式会社百田陶園 代表取締役)

一本日は、400年という悠久の伝統を持つ有田焼業界に新しい風を吹かせようとされている2016株式会社の百田社長にお話を伺いいたします。よろしくお願ひします。まず、2016株式会社についてお教えてください。2016は年号のようですが。

百田 実は、2016株式会社立ち上げに至るには少し物語があります。原点は私の家業である株式会社百田陶園の「1616/arita japan」というブランドに遡ります。1616年は、有田焼創業の年と言われていますが、当時の有田焼は、オランダの東インド会社を通じて欧州に輸出され、当地の王侯貴族に珍重されるほどの素晴らしい製品だったことは皆様ご存知の事と思います。「1616/arita japan」は、そうした有田焼ブランドの再興を企図し、「原点」の年号を用いて企画したデザイナーズブランドです。2012年4月のミラノサローネ、次いで5月に開店した皇居前のパレスホテルにある弊社のショップにて内外向け発表、2013年には世界的なデザイン賞「エル・デコ・インターナショナル・デザイン・アワード・2013」のテーブルウェア部門で世界一となるアワードを頂くなど、お陰様でブランドとして定着しつつあります。そうしたプロジェクトを弊社が行っている最中、2016年の有田焼創業400年を記念した事業として、県が「次の400年」の有田焼産業を作っていく為に大々的に有田でプロジェクトを募集して支援していくという「創造的プラットフォーム形成事業」の発表がありました。そこで、弊社を始めとした16の窯元・商社（製造業と流通業）が手を挙げたところ、プラットフォーム事業のうちの一つとして採用され、窯元と商社に加えて16組の内外著名デザイナーによる次の400年に向けた有田焼の再ブランディング化への合同プロジェクトがスタートしたのです。

一なるほど。

百田 ブランドネームですが、16の窯元・商社、16組のデザイナーによるプロジェクトであり、有田焼創業400年にあたる年が2016年、そこを起点として次の400年に向けて「世界」をも市場とするような、世界に通じる新たな有田焼産業を興していくという目的で始まったプロジェクトである事、またその手法は弊社が既に「1616/arita japan」で実証したものを発展させたものとするという事もあって、弊社の「1616/arita japan」に対する、言わばエピソード2.0という思いで「2016/」と決めました。

一なるほど、「2016/」の名は有田焼創業400年事業によるブランディング・プロジェクト名だったんですね。

百田 皆さまもうご承知の事と存じますが、この四半世紀ほど有田焼産業は非常な苦境に陥っていました。有田焼全体の売上はピーク時の1/6とも1/8とも言われるまでに落ち込んでいます。勿論この間、我々もただ指をくわえて状況を傍観していたわけではなく、行政や支援機関等の力も借りて様々な事業に取り組んで参りました。しかし当初は我々も行政・支援機関も手探り状態であり、どのように仕掛けていけば現状を打破出来るのか、果てしない試行錯誤の連続だったと言えます。その中で一つ見えた事が、せっかく大きな補助金を投じて新製品を作ってみても、「製品が出来上がるまで」を補助対象として事業を完結してしまうと、そこで「仕事が終わった」感が出てしまい、その後せっかく出来た新製品を「売る」方法にまで発想が発展せず、結果的に既存製品を売っていたのと同じく我々が持っている既存の流通ルートで市場にアプローチしようとして、市場とのミスマッチから想定通りに売れずに終わってしまう…という事が多々あった、という事です。

補助事業として共同プロジェクトで斬新な製品を作り、流通各社がそれをそれぞれが仕入れて売る。その際には何の疑問もなく自社の流通ルートで売ろうとする。一見、何も間違っていないようですが、ビジネスの観点からするとこれではなかなか大きな成果には結びつかない事が、バブル崩壊後のこの30年の苦闘の



中で段々解ってきました。私が決定的にこれに気付かされたのは「1616/arita japan」への取組からなのです。同事業のクリエイティブディレクターである、柳原照弘氏ら外部デザイナーとの交流の中で、私達のような伝統産業にはありがちな「改善」の方法論、即ち「伝統」を念頭にそこに新しい要素をプラスオンしていく、という形の改善方法ではドラスチックな変化を期待するのは難しいという事を教えられたのです。「伝統」という、積み上げてきたものを守っていく事もある局面では勿論大事なのですが、「新たに仕掛けていく」為の発想としては「ゼロベースで考える事」こそが強みを発揮するのだ、という事を教えられました。いわば、「戦い方」が解ってきたわけです。

一なるほど、思い込みを捨ててゼロベースでものを考える事ですか。これは簡単なようで、伝統が長ければ長い会社や産業ほど難しいように感じられます。

百田 おっしゃる通りです。「ゼロベース」を実現するという事は、これまで積み上げてきたものを一旦ご破算にする事を意味します。伝統が長ければ長い産業ほど、そこに色々な付き合いやしがらみ、利権等が絡み合っ共同體として成立していますので、既得権として立ち塞がっている一つ一つを解きほぐして改善していくには莫大な時間が掛かってしまう。一方、展示会などで欧州等に行き商談をする中で気付かされたのですが、「世界」の商業者は決断が速いのです。決断が速いので変革のスピードも速く、従って現場担当者が交渉後に会社に材料を持ち帰って同僚や上司と相談してから意思決定するような日本式の意思決定方法は世界のビジネスの現場においては（少なくともスピード面では）通用せず後塵を拝する事になる。そういう現実を目の当たりにして、有田焼の再ブランディングの為に、優秀なデザイナーによる時代にマッチした今様な「良い製品」を作る努力だけでなく、私達の分野である流通など「商い」部門においても大鉦を振るような、ゼロベースでの思い切った改善が必要だとの思いに至りました。

一それが、「2016/」の前日譚にあたる「1616/arita japan」の成功にも繋がったわけですね。

百田 先に述べました通り、イタリア・ミラノで開かれる世界的規模のデザイン見本市「ミラノサローネ」への出展や、パレスホテルへの出店など、百田陶園にとっては文字通り存亡を賭した決断が出来たのも、全て「1616/arita japan」が原点となっています。多くの経験をし、また「気付き」を得る事が出来たプロジェクトですが、ブランドが浸透し成功していく過程で考えたのが、ただ自社ブランドだけが伸びて弊社が生き残っても、そのバックボーンである「有田焼」産地や有田焼ブランドそのものが無くなってしまっでは意味が無いのではないかとこの事です。

かくして、私が得た人脈やノウハウを業界全体に波及させることで、伝統産業有田焼を再浮上させ、有田地域全体を活性化していく新たなプロジェクトとして、業界の仲間達や行政の協力の下、「2016/」が立ち上がったわけです。

一週れば百田社長の決断から全てが始まったのです。その後、2016年には有田焼創業400年が華々しく祝された事は記憶に新しいです。

百田 「16の有田焼窯元・商社と16組の国内外デザイナーの総力を挙げた「2016/」プロジェクトですが、2016年4月にイタリア・ミラノで開催されたミラノサローネにおいて「2016/」を新ブランドとして発表する事が出来ました。その後各種メディア等で取り上げていただき、また国内外幾つもの取引先から引き合いを頂戴しております。補助事業という観点での県からの支援は2016年度末までに全て終わりましたので、その観点からはプロジェクトは成功したと評価しても良いのではないかと思います。しかし、繰り返しになりますが、「補助金を使って新製品を作りました、発表しました、あとは各々が持つこれまでの売り方で自由に売ってください」というやり方では、「業界全体を底上げする事を目的としたブランド」育成の面からは成功したと結論付けられないと私は考えるのです。

「1616/」のブランド化を推進してきた経験から、世界に通用するレベルの商品群を揃えた「2016/」というブランドを確固たるものにしていくには、プロモーション、ディレクションから流通に至るまで一貫してブランディング施策を打って行かねばならない事がわかっていました。そこで、400年事業が終わったからプロジェクトも終わりなのではなく、最低でも5年以上、場合によっては10年単位で時間が掛かるであろうブランド育成に向けて、長期で事業を行っていきけるような恒常的な組織として、2016/プロジェクト参加各社が出資、「伝統の中にある自社」では実現に恐ろしく時間がかかるような、「ゼロベース」での商品の企画・デザイン・製造・流通に至る一貫性のある取り組みを一手に引き受けて進めていく組織として、「2016株式会社」として法人化、業界として引き続き「2016/」ブランドを育てていく事となったのです。

一有田焼産業界における「2016/」は、喩えて言うとならば伝統建築の古民家をリノベーションし、古き良き外観のイメージを壊さずに、そこに全く新しい機能や価値を与えていくような、そんなイメージですね。

百田 考えてみると、400年の伝統と一口に言っても、その400年の間に先人達が常に新しい事をやろうと変化してきた結果こそが「今ここにある400年の伝統そのもの」なのだと思うのです。そう考えると、何も私達が伝統をないがしろにして奇をてらった変な事をやろうとしているというわけではない事はご理解いただける事と思います。昔先人がやってきたように、「今」という時代を分解し、そこから逆算して次の400年に向けて何を為しておくべきか考えて、手を打っておくこと、その私達なりの答えの一つが「2016株式会社」なのです。ブランド育成を大きな目的とした全く新規の会社なので、資金繰り等で苦労したりもしましたが、百田陶園の「1616/arita japan」の経験から、「5年である程度の結果を出す事が出来る」と見込んでおり、地元金融機関との話し合いの努力を重ね、「2016/」へのご理解をいただいて支援を取り付けることが出来、着実に歩みを進めているところです。そして、今の所は私の見込み通りのタイムスケジュールで進展しております。

一有田焼卸団地にある2016株式会社のこのショールームは、モダンなデザインそのものですが、どこか欧風な印象もあり、確かに百田社長はじめプロジェクトメンバーの皆様の「新しい有田焼」への想いが感じられ、訪れる価値がある場所だと思います。

百田 そう感じとっていただけると有難いです。このショールームも、私達の行っている一元的なブランドプロモーションの一例です。直営店である本店にて、直接エンドユーザーに商品をリーチさせる際にも、ブランドイメージを最大限に感じていただき、商品を見る際のここでの体験そのものもお持ち帰りいただきたい、そんな哲学でデザインされた空間となっています。

一ショールームの横に4月中旬にオープン予定のホテルも、「2016/」ブランドに携わられているデザイナーさんの手によるものだとお聞きしましたが、そちらも完成が楽しみです。

百田 「1616/arita japan」から「2016/」まで、世界的な大企業とも契約しているレベルの内外の様々な著名デザイナーと濃密に時間を共有し話す機会があったのですが、彼らは口を揃えて「有田というのは、世界的にみても物凄い地域だよ」と言うのです。それまでここに暮らす我々としてはとてもそういう考えには至らなかったのですが、彼ら曰く、「自然に囲まれて閑静な地域なのに伝統的な街並みを持ち文化度も高く、歴史的・伝統的な産業集積もありながら産業技術センターや佐賀大学有田キャンパス（旧産業大学校）のような新しい研究・教育機関もある。そして何より日本

は食べ物美味しい！」と。正直、有田のこの地はお世辞抜きで世界レベルの「デザイン産業の拠点」に育て上げる事が出来ると太鼓判を押してくれました。これは余談ですが、彼らは同じ理由で有田のみならず「佐賀県」自体も素晴らしいとベタ褒めしていましたよ。今、明治維新150年で、肥前さが幕末維新博覧会が開催されたりしていますが、正直佐賀県には他県に負けない素晴らしいもの、良いものがたくさんあるのに、これまでほとんど知られてこなかったのは、宣伝が下手過ぎたからではないでしょうか。宣伝、言いかえると「伝え方」が上手いのがヨーロッパのデザイナーであり、彼らの力を借り、以前の反省も踏まえ、地域の価値、有田焼の価値をもっともっと世界に向けて知らせていき、以って地域と産業界全体を活性化していく一助となっていければ良い、それが2016株式会社を組織した私達の共通の願いなのです。ホテル事業自体は2016株式会社の事業ではないのですが、関わっているメンバーはほぼ同じですから、こうした願いを実現化するための一環としてしっかりと協力していく所存です。「デザイナーを始めとして一般の方まで、自分なりの世界観を追求できる」というコンセプトのホテルですし、レストランは宿泊客でなくとも利用できますので、皆様も是非一度、「風」を感じに訪れていただければと思います。

一「百田社長はじめプロジェクトメンバーの「思い」と、「2016/」というブランドの事がよく解りました。ありがとうございます。最後に社長個人に関する質問をさせていただいております。ご趣味、座右の銘、大切にされている言葉等をお教えいただければ幸いです。

百田 趣味ですか（笑）。実は私はずっと野球少年でした。高校野球では甲子園一歩手前、県予選で決勝まで行ったことがあるんですよ。ちなみに、鳥栖出身の広島東洋カープの緒方監督とは同級生で、対戦した事があります（笑）。しかし、さすがに今は野球は出来ないんで、ゴルフ等を嗜むのですが、「2016/」に携わってから極端に行く機会が減ってしまいました…。正直今一番欲しいものはゴルフに行く時間です（笑）。座右の銘、というのは今特に思い浮かばないのですが、先ほど来何度かお話ししたように「ゼロベースで考えてみる」が大切だと感じるようになりました。例えば今「働き方改革」が盛んに言われていますよね。そして人手不足も深刻化してきている。そこで、働き手を探す為にただ機械的に労働時間を減らします、時給はこれだけ差し上げますといても、今の人は働きに来てくれないのです。慢性的な人手不足だと嘆きの方も多いと聞きますが、「人集めの発想」が従来の考え方に囚われていませんか？と私は思うのです。ゼロベースで「働く」という事を考えてみるわけです。人は何の為に働くのか。それは誰しもが働いて得られるお金や、そこでの経験等によって「自己実現をする為」ではないか。そう考え、逆算して「働く環境」を働き手の方が最も自己実現しやすいように整える。すると、不思議な事に当社（2016株式会社）で働きたいという方が自然と集まってきたのです。従業員自ら労働時間のマネジメントを自主的に行い、営業に支障が出ないように自発的に考えてくれたりして、非常に助かっています。これまでの「企業が人材を採用する」という固定観念による「作法」を一旦ゼロベースにして、今という時代に合せた条件付けを行う採用戦略が奏功した。そうした経験からも、「ゼロベースでモノを考えてみる」事の大切さを実感しています。そして、ゼロベースで考えて一旦方向性を決めたら「覚悟をきめる」こと、「決断は早く」を心掛けて、日々事業を進めております。

一個人的にも、2016株式会社のショールームには何度も訪れてみたいと思います。本日はありがとうございました。



2016株式会社

〒844-0024 佐賀県西松浦郡有田町赤坂丙2351-169
有田陶磁器の里プラザ内 TEL 0955-42-2016
URL <http://www.2016arita.com/jp>

ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金



ものづくり補助金を公募しています！



設備投資等をご計画の中小企業・小規模事業者の皆様、応募をご検討ください！

公募開始：平成30年2月28日(水)

締切：平成30年4月27日(金)【当日消印有効】

対象者

認定支援機関の全面バックアップを得た事業を行う中小企業・小規模事業者であり、以下の要件のいずれかに取り組むものであること。

【革新的サービス】

- ・「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的サービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3～5年で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。

【ものづくり技術】

- ・「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、3～5年で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。

補助対象事業

事業類型	補助上限額	補助率	事業内容	
			革新的サービス	ものづくり技術
企業間データ活用型 (※1)	1,000万円	2/3	○複数の中小企業・小規模事業者が、事業者間でデータ・情報を共有し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性の向上を図るプロジェクトを支援します。 ○補助対象経費：機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費、クラウド利用費 ※連携体は10社まで。さらに200万円×連携体参加数を上限額に連携体内で配分可能。	
一般型 (※1、2)	1,000万円	1/2 (※2)	○中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善に必要な設備投資等を支援します。 ○補助対象経費：機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費、クラウド利用費	
小規模型 (※1)	500万円	1/2 ※小規模企業者 2/3	○小規模な額で中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を支援します。(設備投資を伴わない試作開発等も支援) ○補助対象経費：機械装置費、原材料費、技術導入費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、運搬費、専門家経費、クラウド利用費	

※1 生産性向上に資する専門家を活用する場合、補助上限額30万円アップ

※2 以下いずれかの場合は補助率2/3

- ・平成30年通常国会提出予定の生産性向上の実現のための臨時措置法(仮称)に基づき、固定資産税ゼロの特例を措置した自治体において補助事業を実施する事業者が、先端設備等導入計画(仮称)の認定を取得した場合。
- ・3～5年で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%に加え、「従業員一人当たりの付加価値額」(＝「労働生産性」)年率3%を向上する中小企業等経営強化法に基づく経営革新計画を、平成29年12月22日の閣議決定後に新たに申請し承認を受けた場合。

応募にあたっては、公募要領の内容、要件、提出書類等をご確認の上、ご応募ください。

応募要領、応募申請書等は佐賀県中央会ホームページよりダウンロードしたものをご利用ください。

佐賀県中央会ホームページ <http://www.aile.or.jp/>

組合の年度末決算事務手順一覧

3月が決算月で、4～5月に総会を開催する組合について、事務局が決算から総会にかけてどのような処理をすべきなのか、そのスケジュールを掲載しますのでご参考にしてください。

手 続 事 項	日 程
年度末 (1) 棚卸表作成 (2) 帳簿整理 (3) 帳簿締切 (4) 組合員名簿整理と出資総口数の確認	
出資総口数及び払込出資総額変更登記	
決算関係書類の作成 (1) 事業報告書 (2) 財産目録 (3) 貸借対照表 (4) 損益計算書 (5) 剰余金処分案 (損失処理案) (6) 事業計画案 (7) 収支予算案	
組合から監事へ決算関係書類提出	
監事から理事へ監査意見書の提出	
理事会招集手続	
理事会開催 (1) 通常総会提出議案審議の件 (2) 通常総会開催日時及び場所決定の件 (3) その他	
通常総会招集手続 ※招集手続には、議案のほか理事会の承認を受けた「決算関係書類」 「事業報告書」「監査報告」を必ず添付してください。	
決算関係書類事務所備付……閲覧に供える	
通常総会開催	
理事会開催 (招集手続省略) (1) 役付理事選任の件 (2) その他	
(1) 議事録作成 (2) 剰余金処分 (損失処理) 振替 (3) 持分計算 (4) 脱退者に対する持分払戻し (5) 配当	
代表理事変更登記 (役員改選があった場合)	
行政庁への決算関係書類提出	
行政庁への役員変更届出 (役員改選があった場合)	
定款変更認可申請 (定款変更があった場合)	
納税申告及び納税 (1) 法人税 (2) 事業税 (3) 県民税 (4) 市町民税	
定款変更認可書到達	
変更登記 (登記事項に変更があった場合)	



決算書は、確実に行政庁へ提出しましょう！

(決算日3月末日、理事会5月5日、通常総会5月25日の場合) ※監事の監査期間の長さによって、スケジュールの前倒しが可能です。

4/30														備考
4/1	4/5	4/10	4/15	4/20	4/25	5/1	5/5	5/10	5/15	5/20	5/25	5/31		
○														
4週間以内に														
監事の監査期間は、4週間あるいは、4週間を下回らない、理事との合意により定めた日のいずれか遅い日(※)														※監事の任意により短縮可(あくまでも監事の自発的意思による)
														理事会開催日の1週間前までに
							○							通常総会開催の10日前までに到着するように
														通常総会開催の2週間前までに
												◎		
												○		
														2週間以内に
														2週間以内に
														2週間以内に
														すみやかに
														5/31までに
														2週間以内に

中小企業連携プロジェクトを支援します！

平成30年度 中小企業活路開拓調査・実現化事業のご案内

経営環境等の変化等に対応するため、中小企業単独では解決困難な諸テーマ（生産性の向上、取引力の強化、海外展開、既存事業分野の活力向上、情報化の促進、技術・技能の継承等）について、中小企業連携グループが改善・解決を目指すプロジェクトを支援します。

組合等で企画する大型プロジェクト（事業）の実現化に向けた資金面での大きなサポートとなります！

（なお、応募される前に実施しようと想定されている事業が本事業の支援対象となるかどうか、ぜひ全国中央会もしくは最寄の中央会までご相談いただきますようお願い申し上げます。）

【支援対象者】 中小企業組合（事業協同組合、商工組合、企業組合等）、中小企業の連携グループ
※特定非営利活動法人（NPO法人）、公益社団法人、一般財団法人・公益財団法人、3名以上の中小企業者が共同出資をしていない会社組織（株式会社等）等は支援の対象となっておりませんのでご注意ください。

【補助率】 補助対象経費の10分の6以内（※成果目標によりA型とB型に分かれ、補助金上限額が変わります。A型は、事業終了後3年間以内に「売上が10%以上増加することが見込まれる」または「コストが10%以上削減されることが見込まれる」事業、B型はそれ以外の事業です。）

【プロジェクト支援の内容】

- 「中小企業組合等活路開拓事業」調査研究／ビジョン作成／試作開発／実証実験／国内・海外展示会出展・開催
A型 補助金額上限 20,000千円
B型 補助金額上限 11,588千円
展示会等出展・開催事業 補助金額上限5,000千円
- 「組合等情報ネットワークシステム等開発事業」実現可能性調査研究／システム開発
A型 補助金額上限 20,000千円
B型 補助金額上限 11,588千円
- 「連合会（全国組合）等研修事業」活路開拓研修、経営革新演習
補助金額上限2,100千円

【募集期間】 平成30年1月10日（水）～6月4日（月）

① 第1次締切：平成30年1月10日（水）～2月9日（金）（消印有効）

② 第2次締切：平成30年2月13日（火）～4月9日（月）（消印有効）

③ 第3次締切：平成30年4月10日（火）～6月4日（月）（消印有効）

※締切ごとに、審査・採択を行い、予算枠に達した時点で終了となります。

【お問合せ】 全国中小企業団体中央会・振興部TEL：03-3523-4905

※事業内容等の詳細は、必ず全国中小企業団体中央会ホームページの「各事業募集要綱」を必ずご覧ください。（<http://www.chuokai.or.jp/hotinfo/30katsuro-project.html>）

活用事例 佐賀県貨物自動車事業（協）『クラウド運送管理システム「そらうど」』の開発（平成26年度組合等情報ネットワークシステム等開発事業）

解決すべき課題： 組合員が事務処理に使っているPCのOS（WindowsXP）の公式サポートが終了し、WindowsXPを最後まで使っていた組合員もOSのアップデート（PCの入れ替え）を余儀なくされるが、今組合員が使っている管理システムはWindowsXPまでの対応となっており、新しいWindowsOSには対応しない為、管理システムソフトのアップデートに別途コストが掛かる問題が発生。今後OSのアップデートが起こる度に同じ問題が発生する事が予想され、組合員の経営コストを抑える為にも、これを組合の力で解決できないだろうか、という問題提起が為された。

解決策： 中央会の「中小企業活路開拓調査・実現化事業」のうちの「組合等情報ネットワークシステム等開発事業」を活用し、インターネットを利用する事によってOSに依存しないクラウド型の運送管理システムを開発、組合員向けに低コストで提供する事で、上記課題を解決。さらに、組合の既存システムと連動させる事で組合事業で利用した経費入力の手間（事務コスト）を削減できるほか、システムの利用手数料による組合収入の増加にもつなげる事が出来た。

そらうどURL <http://soloud.jp/>

「一般財団法人ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団」(キューテック) 平成30年度助成金応募のご案内

「一般財団法人ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団」(略称キューテック)は、九州・山口地域における技術指向型中小企業の育成を通じて、地域経済振興並びに中小企業の発展に貢献することを目的として、昭和60年8月に設立された一般財団法人で、下記の新技術、新製品等の研究開発並びに人材育成に対する助成金の交付を行っています。

本助成金について、平成30年度分が公募されますのでお知らせいたします。

助成対象者

- (1) 九州・山口地域に本社または研究開発拠点がある中小企業（個人事業者を含む）
※中小企業基本法に定める中小企業で、製造業の場合は資本金3億円以下又は従業員300人以下です。
- (2) 原則として創業後10年以内又は新事業進出後10年以内の中小企業。
- (3) 新技術、新製品等の研究開発及び企業化を原則として2年以内に実施しようとする具体的計画を持っているもの。

応募受付期間：平成30年4月1日～平成31年8月31日

助成金には、「研究開発助成金」と「人材育成助成金」の2種類があります。各々の助成金の内容については、次のとおりです。

研究開発助成金

助成金の用途：研究開発のために必要な調査研究費、設計費、試験費、試作費、設備費、原材料費等
助成対象事業：現在の技術水準からみて新規性のあるもので、産業経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与すると認められる新技術、新製品等の研究開発に関するもの（これに関連する設備、部品、材料、原材料等の開発に関するものも含む。）で、2年以内に企業化の可能性のあるもの。

助成金の金額：平成30年4月以降支出される費用の1/2もしくは5百万円のどちらか少ない額で、平成31年1月頃に交付を予定しています。

人材育成助成金

助成金の用途：大学、研究機関等へ企業の研究員出向に必要な授業料、研究料(出向先に納付する金額)、その他出向研究に必要な費用等

※大学等とは、国立、公立、私立の大学をはじめ、国立大学の共同研究センター、短期大学、工業高等専門学校等が含まれます。

※研究機関等とは、各県の工業技術センター、工業試験場、農業試験場、窯業試験場等国立、公立の試験研究機関等が含まれます。

助成対象研究：産業経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与すると認められる新技術、新製品等の研究開発に関するもの（これに関連する設備、部品、原材料等の研究開発に関するものも含む。既存知識を得るための一般研修に類するものは対象外）。

助成金の金額：平成30年4月以降支出される費用の1/2もしくは1百万円のどちらか少ない額で、平成31年1月頃に交付を予定しています。

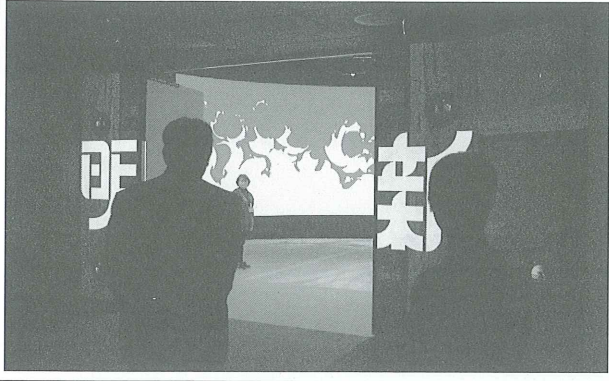
※ 応募先、お問い合わせ先（申込書用紙の請求先）

〒810-0062 福岡市中央区荒戸2丁目1番9号 FKビル3階
一般財団法人 ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団
TEL 092-761-0448 / FAX 092-713-6637
URL: <http://www.kyutec.or.jp>
(ホームページからも申込用紙をダウンロードできます。)
E-mail: info-fk@kyutec.or.jp

明治維新150年を記念して開催される「肥前さが幕末維新博覧会」が、3月17日(土)より開幕しました。本会もチケット販売等で協力している維新博、メインパビリオンとなる「幕末維新記念館」の内覧会へ行ってきましたので、その見どころをご紹介します。

①テーマパークのアトラクションのような入场

8分毎に40名ずつ入场し、4つのテーマに分かれた館内を、順を追って入场者全員で同時に体験するシステム。暗闇の通路を抜け、扉の向こうには迫力ある幕末維新期の世界が広がります。



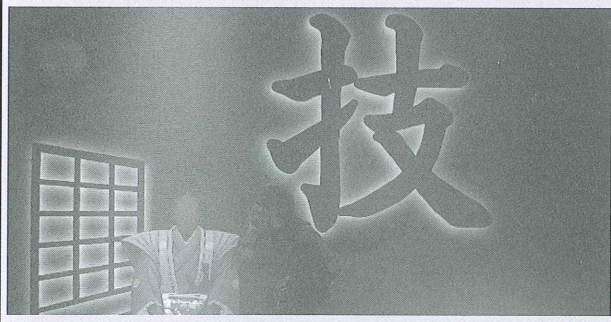
②第2場「幕末維新」体感シアター

2018年から1868年へのカウントダウン、幕末維新期の佐賀へ。そこには時勢を見据え、世界を見ていた第十代佐賀藩主・鍋島直正の姿が…。写真に納まりきれないほどの大型スクリーンで、偉人たちのドラマが紹介されます。



③第2場「技」からくり劇場

日本で初めて鉄製大砲の鑄造に成功し、軍備の近代化を積極的に進めた佐賀藩。ここでは佐賀の先進性を象徴する「反射炉」と「凌風丸」が紹介されます。目の前で、生のパフォーマーの演技と最先端のデジタル映像が融合したショーが繰り広げられ、当時の佐賀藩の技術開発の様子がリアルに再現されます。



④第3場「人」賢人ラウンドシアター

幕末の佐賀で生まれた鍋島直正、島義勇、佐野常民、副島種臣、大木喬任、江藤新平、大隈重信が時空を超えて集い、語り合う夢の空間。7つのスクリーンが360°に広がり、賢人たちの会話があちらこちらから聞こえ、自分自身も語り合いに参加しているような感覚になります。



⑤第4場「志」ことのは結び

楠の葉をイメージした紙「ことのは」にメッセージを書け、佐賀県にゆかりのある著名人のメッセージを読むこともできます。



約10ヵ月間、開催される維新博。県内全域では今回ご紹介した「幕末維新記念館」だけでなく、維新博関連の多彩なイベント、展示が行われます。子どもも大人も楽しめますので、皆様ぜひ足をお運びください。

また、中央会では入场券の委託販売をしております。組合へ販売手数料を還元することで、組合員の福利厚生や組合の収入の一助にご活用いただくことを目的としております。ご購入の際は、ぜひ中央会までお問い合わせください。(中央会 総務部：23-4598)

平成29年度 第2回中小企業団体情報連絡員会議開催

去る3月15日（木）、「県内組合・業界の景況状況等に関する毎月報告」をお願いしております36組合の「情報連絡員」の皆様にご参集いただき、佐賀市松原「佐嘉神社記念館」において、平成29年度第2回目の中小企業団体情報連絡員会議を開催いたしました。

会議に先だち、情報提供として合同会社アイキューベータ代表社員松田雄馬氏をお迎えし「人工知能の現在とこれから～人工知能は社会をどのように変えていくのか～」をテーマとした講演会を佐賀商工振興（協）、佐賀間税会との共催により開催いたしました。



松田雄馬氏

休憩を挟み、会場を変えて県内の組合・業界の景況について情報連絡員の皆様からの報告及び意見交換を行う情報連絡員会議を開始しました。今回の情報連絡員会議では、事前に連絡員様にお送りしてご



回答をいただいた設問項目である(1)平成29年度下半期の貴組合及び業界の現状、(2)左記(1)を踏まえた今後の組合（業界）展望と対応策等(3)組合運営等について他組合の状況を把握したい事項、の3項目について、手元資料に補足を加えてご回答いただく形で議事進行がなされました。

このなかで、後継者不在から事業的に問題の少なかった

組合員の廃業が相次いだ（佐賀県豆腐商工組合・吉田和義理事長）、組合員の中で従業員の確保が課題となっている（（協）鳥栖商工センター松雪大輔部長）、外国人技能実習生制度を利用する組合員もある（佐賀県蒲鉾（協）・三島和則事務局長）といった、求人倍率の高さを背景とした人材確保の困難による諸問題に直面している報告などがなされました。

県内の中小企業の業況に関して全般的に言える事は、これに対して事務局側からは、AI、IoTなど第四次産業革命の要素技術を理解し、そうした新たな流れを積極的に取り入れて業態改善を行っていく事も視野に入れてはどうか、事務局同士さらに情報交換を進める為に、情報連絡員会議のみならず、事務局代表者のあつまりである「佐賀県中小企業団体事務局代表者会」を上手く利用してはどうか、といった提案がなされました。

中央会では、情報連絡員の皆様から得られた調査結果とお寄せいただいたご意見・要望等を行政等への要請・陳情の際に現場の声として伝えさせていただくとともに、事業計画・運営等に反映させ県内業界の浮揚を図る所存です。連絡員の皆様におかれましては、引続き業界の状況に関する報告のご協力を宜しくお願い致します。

中小企業団体情報連絡員制度は、県内各業界からの生の声をそのまま全国中央や行政等に届けることで、国・県等の中小企業施策の強化の必要性の根拠データとして活用されています。また、年に2回開催している情報連絡員会議等の機会を捉え、異業種同士の情報交換等を行う事で、「新しい連携」のアイデアを生み出す母胎として活用していただく事も想定しております。情報連絡員の皆様におかれましては平成30年度も引き続き、本事業へのご協力をよろしくお願い致します。

部長会議・第2回青年部講習会開催！

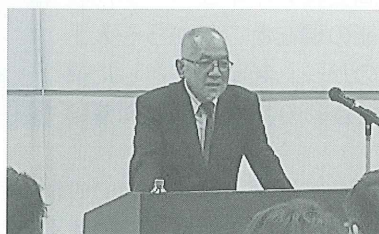
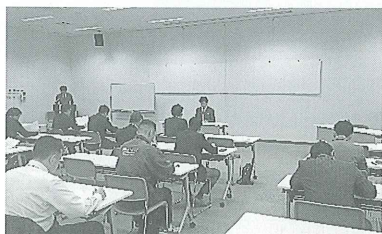
■部長会議・第2回青年部講習会

平成30年3月12日（月） 於 佐賀市「佐賀商ビル」 他

15：00～15：40 部長会議

16：00～17：30 第2回青年部講習

18：00～20：00 交流懇親会



去る3月12日（月）、佐賀市「佐賀商ビル」にて標記部長会議等が開催されました。

【部長会議】

部長会議では、①来年度の事業の概要について（内容に多少の変更があった後継者育成等支援事業、予算・採択件数ともに例年通りの見込みとなる組合青年部研修会開催事業）、②今後のスケジュールについて、③その他（事務局からお知らせ等）の3本立てで開催いたしました。3月12日時点では、未確定要素もいくつかございましたので、是非皆様に総会へご参加いただき、改めてご説明・ご案内等できればと思います。

【第2回青年部講習会】

講習会は、佐賀県商店街振興組合連合会との共催でした。講師には、非常にリピート率が高く、親会の事業でも以前お呼びした際に大変ご好評だったリテールデザイン研究所 所長の片山裕介氏をお招きし、「今、経営に求められている事は何か～セブン&アイHLIDで学んだこと～」と題して、片山先生が経営に興味を持つようになった経緯やイトーヨーカ堂で働いた経験を通して気づいたこと・学んだことなどについてご講演いただきました。例え話も交えながらのご講演で、内容も非常に分かりやすく、本業の重要性や変化、時間の価値についても教えていただき、会場にいる全員が惹きつけられていました。

【交流懇親会】

会場をKing Kitchen（エスプラッツ1F）に移し、佐賀県中小企業青年中央会（佐賀UBA）のみで、交流懇親会を開催いたしました。洲上会長に挨拶兼乾杯のご発声をいただき、各々講習会の感想等を共有していました。また、平成30年度が役員改選期ということもあり、思い出話に花を咲かせているところもあったようです。小田副会長からのご指名で、佐賀県醸造研究会の池田監事に中締めをしていただき、温かい雰囲気の中、懇親会は幕を閉じました。

今回、ご多忙中にも関わらず、部長会議・講習会等にご参加いただきました青年部の皆様、本当にありがとうございました。平成30年度は役員改選期です。ご尽力いただいた役員の皆様、重ねて御礼申し上げます。佐賀UBAとしましては、（事務局も少しずつ慣れはじめ笑、）これから新体制となって、より一層力も付けていきたいと思っておりますので、引き続き皆様のご協力、よろしくお願いいたします。



佐賀県中小企業青年中央会（佐賀UBA）

会 長 洲上史貴（佐賀青果食品（協）青年部長、（有）洲上青果 代表取締役）
会員数 37名

佐賀県中小企業青年中央会（佐賀UBA）は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的として昭和51年に結成されました。現在、単なる後継者育成事業に留まらずに、互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください。お問い合わせは事務局0952-23-4598（中央会内）まで。

企業の人事担当者の皆様へ

当センターでは

**人材の確保・従業員の再就職を
支援しています。**

事業の拡大・欠員補充等による
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください



安心と信頼のネットワーク

公益財団法人

産業雇用安定センター佐賀事務所

佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル10階

TEL0952-22-7163 FAX0952-27-9163

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

景況NEWS

平成30年1～2月分

佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告いただいた平成30年1～2月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。全国中央会ホームページ (<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>) からもご覧いただけます。

1月、2月の傾向

(調査票取りまとめ：平成30年3月13日 情報連絡員総数36名：1月回答数31名：回答率86.1%、2月回答数34名：回答率94.4%)

今期(1-2月期)の景況調査結果について<前月比>DI(全業種)をみると、主要指標である「売上高」は、1月時調査結果ではマイナス58.0と、前期12月時調査から大幅な落ち込み(マイナス増)を見せたが、2月時にはマイナス5.9までマイナス幅が縮小した。こうした1月の落ち込み、2月の回復という結果は、毎年年初の動きであり例年見られるものである。「収益状況」に関しては、1月時調査結果マイナス25.8、2月時調査結果はマイナス2.9と、「売上高」の動きに準じた動きとなった。

また「業界の景況」についてみると、1月時調査はマイナス22.6、2月時調査ではマイナス3.0となり、前期調査時までの改善の動きから足踏みした形となった。

景況調査の結果について<前年同月比>DI(全業種)でみた場合、主要指標の「売上高」については、1月時調査はマイナス9.7と前期12月時調査から落ち込みをみせ、2月時調査結果もマイナス29.4と、さらにマイナス幅拡大方向に動いた。一方「収益状況」に関してみると、1月時調査結果はマイナス22.6、2月時調査結果はマイナス23.6と、前期時調査と比較しても横ばいで低調な推移となっている。「業界の景況」については、1月時調査ではマイナス22.5と前月12月時調査時よりややマイナス幅が拡大、2月時調査でもマイナス29.4となり、更に景況感の悪化がみられた。(グラフ参照)

●DI[景気動向指数]値(全業種)

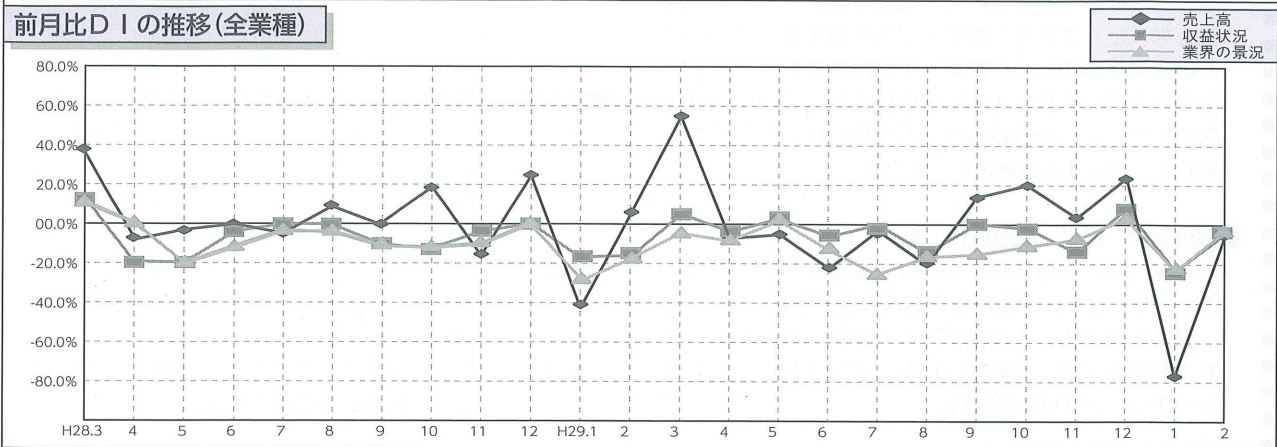
上段が1月分、下段が2月分

	前月比					前年同月比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]-[減少]	9.7%	22.6%	67.7%	-58.0%	☹️	35.5%	19.3%	45.2%	-9.7%	😞
	23.5%	47.1%	29.4%	-5.9%	😞	20.6%	29.4%	50.0%	-29.4%	☹️
在庫数量 [DI]=[減少]-[増加]	5.0%	70.0%	25.0%	20.0%	😞	10.0%	70.0%	20.0%	10.0%	😞
	8.3%	79.2%	12.5%	4.2%	😞	8.3%	70.9%	20.8%	12.5%	😞
販売価格 [DI]=[上昇]-[低下]	6.5%	83.8%	9.7%	-3.2%	😞	19.4%	80.6%	0.0%	19.4%	😞
	2.9%	91.2%	5.9%	-3.0%	😞	14.7%	85.3%	0.0%	14.7%	😞
取引条件 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	90.3%	9.7%	-9.7%	😞	0.0%	96.8%	3.2%	-3.2%	😞
	0.0%	97.1%	2.9%	-2.9%	😞	0.0%	88.2%	11.8%	-11.8%	☹️
収益状況 [DI]=[好転]-[悪化]	3.2%	67.8%	29.0%	-25.8%	☹️	9.7%	58.0%	32.3%	-22.6%	☹️
	11.8%	73.5%	14.7%	-2.9%	😞	8.8%	58.8%	32.4%	-23.6%	☹️
資金繰り [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	83.9%	16.1%	-16.1%	☹️	0.0%	77.4%	22.6%	-22.6%	☹️
	2.9%	85.3%	11.8%	-8.9%	😞	0.0%	76.5%	23.5%	-23.5%	☹️
設備操業度 [DI]=[上昇]-[低下]	7.1%	57.2%	35.7%	-28.6%	☹️	7.1%	64.3%	28.6%	-21.5%	☹️
	6.7%	93.3%	0.0%	6.7%	😞	6.7%	60.0%	33.3%	-26.6%	☹️
雇用人員 [DI]=[増加]-[減少]	0.0%	96.8%	3.2%	-3.2%	😞	3.2%	83.9%	12.9%	-9.7%	😞
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	😞	0.0%	91.2%	8.8%	-8.8%	😞
業界の景況 [DI]=[好転]-[悪化]	3.2%	71.0%	25.8%	-22.6%	☹️	6.5%	64.5%	29.0%	-22.5%	☹️
	8.8%	79.4%	11.8%	-3.0%	😞	5.9%	58.8%	35.3%	-29.4%	☹️

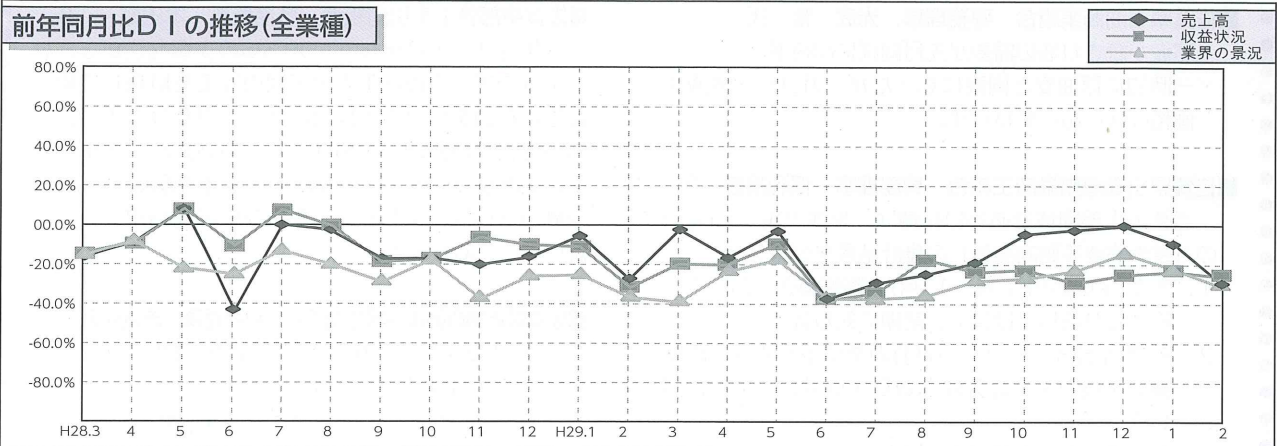
😊=良い (DI>30%)、😞=やや良い (30%≥DI>10%)、😐=変わらない (10%≥DI>-10%)
 ☹️=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、☹️=悪い (DI≤-30%)

●DI（景気動向指数）値の推移

前月比DIの推移(全業種)



前年同月比DIの推移(全業種)



< 業界通信 >

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

2月はバレンタインの大きなイベントがあり、関連商品を製造する店は前年並みの売り上げを確保している。また他県や多様な販売網をもっている所は、比較的安定して、底堅い面がある。

地域の市場の環境の変化がだんだんと顕著になってきているので全体的には温度差がある。菓子の需要、売上は平均すると前年並みだが、原材料、雇用、物流コストなど上昇しているの、経営環境はだんだんと厳しい状況になってきている。

■佐賀県製粉製麺事業協同組合 理事 井上義博 氏

- ・小麦粉の仕入れ値が上がった。
- ・副資料の値上がり率が10%以上にも及ぶ。

■嬉野茶商工業協同組合 理事長 井上真一郎 氏

今月は粉茶・白折・番茶等の品不足ということもあり見本市も活発な取引が行われ、売上高も上々であった。しかしながら今まで同様一番茶の中上級茶の取引は低調で消費者の需要低迷が業界全体の売上減の要因になっている。お歳暮等の進物需要の減少も業界全体の売上減の要因になっており業界にとって特に深刻になっている。

■佐賀県陶磁器工業協同組合 専務理事 百武龍太郎 氏

共販は前年比92.37%と数カ月続いた前年越えが途絶えました。好不調の商工の取引がまだらになってお

り、全体的な数字としては好調の商工が全体の数字を押し上げる勢いには至っておらず残念であります。又、燃料の高騰も収益にマイナス要因として浮上して来ているのが気掛かりです。

■肥前陶土工業協同組合 参事 一ノ瀬秀治 氏

2月の陶土共同販売高は、対前年同月比約93%、対前月比約107%で推移する見込み。前年同月比の減少傾向にストップがかからない状況。

前月比については、稼働日数の増がそのまま数字に表れた感じだが、実際の荷動きとしては悪い流れのまま横這いか、減少拡大の流れは変わっていない。行楽シーズンを前に需要の取り込みに期待する。

■協同組合鳥栖商工センター

人材の確保が課題となっているようです。

■肥前陶磁器商工協同組合 専務理事 藤 雅友 氏

前月比112.5%、前年比92.9%

2月は首都圏で開催された展示会は好調であったが、全体的に陶磁器業界の市場は良くないと言った組合員の声が多かった。陶磁器購入というより代替品で賄われ売上まで繋がらないケースも見受けられた。また、業務用に関しては雪の影響にも左右され動きが鈍かった模様。

■佐賀青果食品協同組合 理事長 岩永敏機 氏

白菜・キャベツ・大根・レタス等1月以降の低温で入荷が少なく平年よりも2倍近く高値となった。プロッ

コリーや豆類等も低温の影響で生育遅れとなり高値となった。みかんも依然として高値で輸入フルーツも高値となった。消費者も野菜・果物が例年より随分高いとの認識が浸透して、野菜・果物離れになってきているので今後の売れ行きも心配の種となっている。料飲店に納めている組合員は商品が高値でほとんど利益も取れずに納品する事態となっている。

■鮮魚組合 担当 坂田重利 氏

毎年の事ではあるが、今年は大寒波が2度もあり山陰、三陸、東北の送物が雪の為に荷量が少なかった。

又時化が続き、入荷量が少なく高値。今年の寒ぶりも入荷量が少なく高値がついた。来月3月はアサリのシーズン。アサリ貝に期待。

■佐賀県石油商業組合 専務理事 光武 繁 氏

- ・寒波が続き灯油の需要が先月同様に出荷増。
- ・一時的に原油安と同高になったが、ガソリン等販売価格はほとんど変わらず。

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

当会の上部団体である日整連は、平成30年1月時点の「整備需要等動向調査」の集計結果を公表した。

1. 今期(平成29年7月~12月)の総整備売上高DⅠ、総入庫台数DⅠは共に、前期に対し低下。
2. 来期(平成30年1月~6月)の業績予想では、総整備売上高DⅠ、総入庫台数DⅠは共に、前期に対し低下。
3. 整備業界全体の景況感は低下。

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

仕事の減少は先月と同じで、横ばい状態です。資金策には、融資に頼る案も出始めました。

■佐賀県美容業生活衛生同業組合 事務局長 石丸忠良 氏

- ・売上は営業日数の関係により前月比では減少したものの、前年同月比では増加した。
- ・新規創業や支店開設の相談は前月に引き続かなかったが、運転資金不足による借入相談が目立ってきた。

■唐津市旅館協同組合 理事長 松下隆義 氏

- ①パティオ事業の簡易宿泊所の問題は大筋合意に達し共存共栄でやっていくという方向性が決まりました。
- ②体験プログラムの作成。

■佐賀県ソフトウェア協同組合 事務局長 原田博充 氏

IT需要の増大を背景に売上高は増加傾向にあるものの、人材確保(採用)・要員手配が難しく、外部への依存度も大きくなる等で原価面が増加し、収益を圧迫している状況。

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 川副健治 氏

平成30年2月の公共事業は、前年同月比では件数は26.2%の減、前月比で10.4%の減、請負額においては前年同月比54.6%の減、前月比30.6%の減となっている。

平成30年1月の住宅着工は、戸数では前年同月比は7.0%の減、前月比で11.6%の減、請負額では前年同月比は26.6%の減、前月比で55.4%の減となっている。

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

- *業 況…手持ち工事量(1ヶ月~6ヶ月)、工場稼働率(80%~110%)と前月と変わりなく推移しているが、一部企業で現場工程の遅延等で工場製作に支障が出ている。
- *動 向…今後も需要は安定するとの予想であるが、鋼材費、外注費の高騰が利益を圧迫する懸念が生じている。
- *問題点…鋼材、外注費の上昇を受注単価に反映させることが重要な課題である。

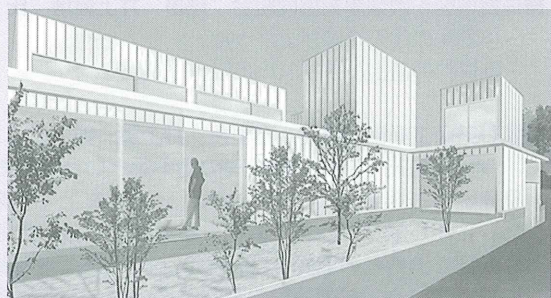
■佐賀東部管工事協同組合 事務局長 本田健一 氏

今年度は、1月をもって99.5%の工事発注がなされたようです。今後は工事の工期内完工を目指して組合員皆さん頑張られると思います。気掛かりなのは、工事の性格上道路埋設工事が主体であるため、工事誘導員の配置が必須条件です。しかし、道路誘導員が不足し、単価が2倍ほどになり、工事収益に影響が出そうな状況になっております。

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 志波弘道 氏

- (1) 年度末が近くなり、建設資材の運搬で平ボディ車の需要が高かった。
 - (2) 反面、ウイング・バン車の需要は予想を下回った。
 - (3) 新卒者を含め、求人は極めて厳しい状況が続いている。
 - (4) 軽油単価は高止まりしており、採算的に厳しい経営を強いられている。
- 年末以降、貨物保険の事故が増加傾向にある。

組合トピックス



2018年4月1日をもって有田焼酎地協同組合の名称が「有田陶磁の里プラザ」から「アリタセラ / Arita Será」に改名されました。

また、2018年4月18日に、アリタセラ内にホテル&レストラン「arita huis (アリタハウス)」がオープンいたします。

これからの行事・イベント

組合等

◎第115回有田陶器市

日 時：4月29日(日・祝)～5月5日(土・祝)

場 所：有田町内一円

お問合せ：有田商工会議所 TEL：0955-42-4111

概 要：日本のゴールデンウィークを代表するお祭りである有田陶器市。JR有田駅周辺から有田駅までの約4km、500軒を超える店が建ち並び、いつもは静かなやきものの里もこのときばかりは日没まで大いに賑わいます。掘り出し物があったり、若手作家の作品が見られたり、やきもの好きにはお楽しみいっぱいイベントです。入出は九州を中心に、全国から約120万人。磁器製品の安さ、豊富さ、そして独特の活気が毎年多くの人々を有田へと誘います。

◎春の唐津焼展

日 時：4月29日(日・祝)～5月5日(土・祝)

場 所：唐津市ふるさと会館アルピノ

お問合せ：唐津焼協同組合 TEL：0955-73-4888

概 要：唐津焼協同組合が主催する唐津焼の展示即売会が、毎年春と秋に、唐津市ふるさと会館アルピノで開催されます。各窯元の力作が勢揃いし、大勢の買い物客で賑わいます。2階では、唐津焼協同組合の常設展示も見学できます。

◎第7回唐津やきもん祭り

日 時：4月29日(日・祝)～5月5日(土・祝)

場 所：唐津市中心市街地

お問合せ：唐津やきもん祭り実行委員会(唐津観光協会内) TEL：0955-74-3355

概 要：今年で7回目を迎える『唐津やきもん祭り』。今年のテーマは「花と器の縁結び」で唐津焼の新たな楽しみ方を提案します。また、唐津焼陶芸家×料理店による食と器の縁結びも開催。やきもの販売はもちろんですが、器と食を結び付けたイベントが多いのが特徴です。

◎神埼そうめんまつり

日 時：5月3日(木・祝)～5月5日(土・祝)

場 所：神崎市神埼町 吉野ケ里歴史公園

お問合せ：神崎市商工観光課 TEL：0952-37-0107

概 要：400年の伝統を誇る神埼そうめんのご愛顧と感謝を込めて、その美味しさを堪能して頂き、神埼そうめんをもっと知って頂くために毎年行われる「神埼そうめん祭り」。青空の下でのそうめん流しで、麺文化の風流と出来立てのそうめんの風味を味わえます。

中央会

◎第63回中央会通常総会

日 時：5月15日(火) 15:00～

場 所：佐賀市 ホテルニューオータニ佐賀

お問合せ：佐賀県中小企業団体中央会 TEL：0952-23-4598

概 要：中央会通常総会。29年度の事業・決算報告と30年度の事業計画・予算が審議されます。後日正式にご案内致しますが、会員組合の皆様におかれましてはご出席をよろしくお願い致します。

利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会・労働部までご一報ください!

編集雑記

暖かい春の日差しが嬉しい季節となりました。県内では維新博が開幕し、各地でイベントも行われています。今回の担当ページでは、そんな維新博のメイン会場である幕末維新記念館の見どころをご紹介します。維新博は、佐賀の歴史や文化に触れることのできるいい機会だと思います。

また、4月は新年度のスタートということもあり、何かを始めたい季節です。私は最近さぼりがちになっていたヨガをまた再開しようと思います。私が通っているヨガの先生は、ポーズを綺麗に決めることよりも、無理をせず自分の体と向き合うことを大切にされており、終わった後は、体も心もスッキリします。そんな癒しの時間を楽しみに、新年度も心機一転頑張ります。(E.M)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.226

平成30年3月31日発行

 **佐賀県中小企業団体中央会**

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号

佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp

Sienta

HOW DO YOU USE TODAY

今日を、どう使う？

今日はどこ行く？なにをする？みんなに平等に与えられた今日という一日を、どれだけ自由に楽しく使えるか？それはキモチの問題じゃなく、クルマの問題だ。どんな今日にも万能で、家族をハツとイメチェンする1台。全く新しくなったシエンタで、みんなの今日をスポーツに！



SLIDE DOOR

家族の乗り降りに、ナイスアシスト！

いつでも誰でもスムーズイン&アウト。お子様やご年配の方など、家族の乗り降りをしっかりアシストします。

- ※1. 破損を防ぐためにアシストグリップに重たいものをかけたり、過激な負荷をかけるしないでください。
- ※2. X/Vパッケージを除く全車に標準装備。HYBRID G、G、G車いす仕様車はデュアルとなり、HYBRID X、X、X車いす仕様車は助手席側となります。扱われる物の形状や扱われ方によっては扱込みを稼げない場合があります。開閉時は十分にご注意ください。
- ※3. 2WDの数値、4WDは350mm、数値は社内測定値、測定箇所により数値は異なります。



乗り降りしやすい！
低床＆フラットフロア

握りやすい！
乗降用
アシストグリップ
※1

ラクラク開閉！
ワンタッチスイッチ付
パワースライドドア
(挟み込み防止機能付)※2

HYBRID & NEW ENGINE

ミニバントップレベル※4の低燃費！

ミニバントップレベル※4の低燃費を誇るハイブリッド車がついに登場！また、ガソリン車には新高効率エンジン※5を搭載！お出かけの幅がグンと広がります。

※4. 2015年7月現在、トヨタ自動車調べ。 ※5. ガソリン(2WD)車 ※6. 4WD車は15.4km/L ※7. 車いす仕様車(2WD)は19.6km/L

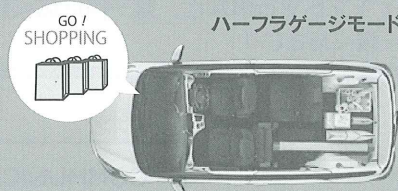
ハイブリッド車
JC08モード
燃料消費率(国土交通省審査値)
27.2 km/L ★1

ガソリン車
JC08モード
燃料消費率(国土交通省審査値)
20.6 km/L ★1※6
JC08モード
燃料消費率(国土交通省審査値)
20.2 km/L ★1※6※7

LUGGAGE シートを格納するとあっという間に大収納空間に！

サードシートのダイブイン格納機構と、セカンドシートのシートアレンジと合わせて、広々とした荷室スペースが完成！大きな荷物も余裕で積み込めます。

- 自転車は大きさや形状によって積載できない場合があります。詳しくは車両にてスタッフにご確認ください。
- 窓以外のシートアレンジをするとうり向きできない場合があります。ご注意ください。また、必ず取扱書をご覧ください。
- 走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。
- 写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。
- 車いす仕様車は仕様異なります。



★1. 国土交通省審査値。燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

佐賀トヨペット株式会社

本社/〒849-0932 佐賀市鍋島町大字八戸溝150番地5 ☎(0952)33-6111

佐賀トヨペットホームページ <http://www.sagatoyopet.com>

- 佐賀店 ☎(0952)33-5811
- 鳥栖店 ☎(0942)81-5255
- 唐津店 ☎(0955)72-8128
- 伊万里店 ☎(0955)23-8406
- 武雄店 ☎(0954)23-4178
- 鹿島店 ☎(0954)63-1535
- 朝来マイカーセンター ☎(0952)31-4561
- 武雄マイカーセンター ☎(0954)23-4661

フリーダイヤル
0120-23-5671

県共済の各種プラン

営利でなく、相互の助け合いを目的に。

自動車総合共済 MAP

Mutual Automobile Policy

シンプルで
わかりやすく
納得の
共済掛金

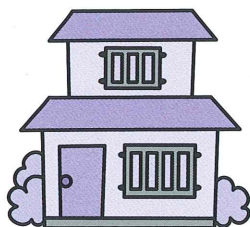
企業の経費節減、個人の家計費の軽減にお役にたつ共済事業
今、注目されています。



企業の経営者、従業員、ご家族の皆様にお役に立ちます。

建物等の災害には

- 火災共済
- 休業補償共済

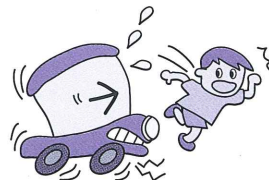


ケガや病気には

- 生命傷害共済
- 医療総合保障共済
- 傷害総合保障共済
- 所得補償共済
- 労働災害補償共済

車の事故には

- 自動車総合共済
- 自動車事故費用共済



お問合せ・お申し込みは 佐賀県中小企業団体中央会

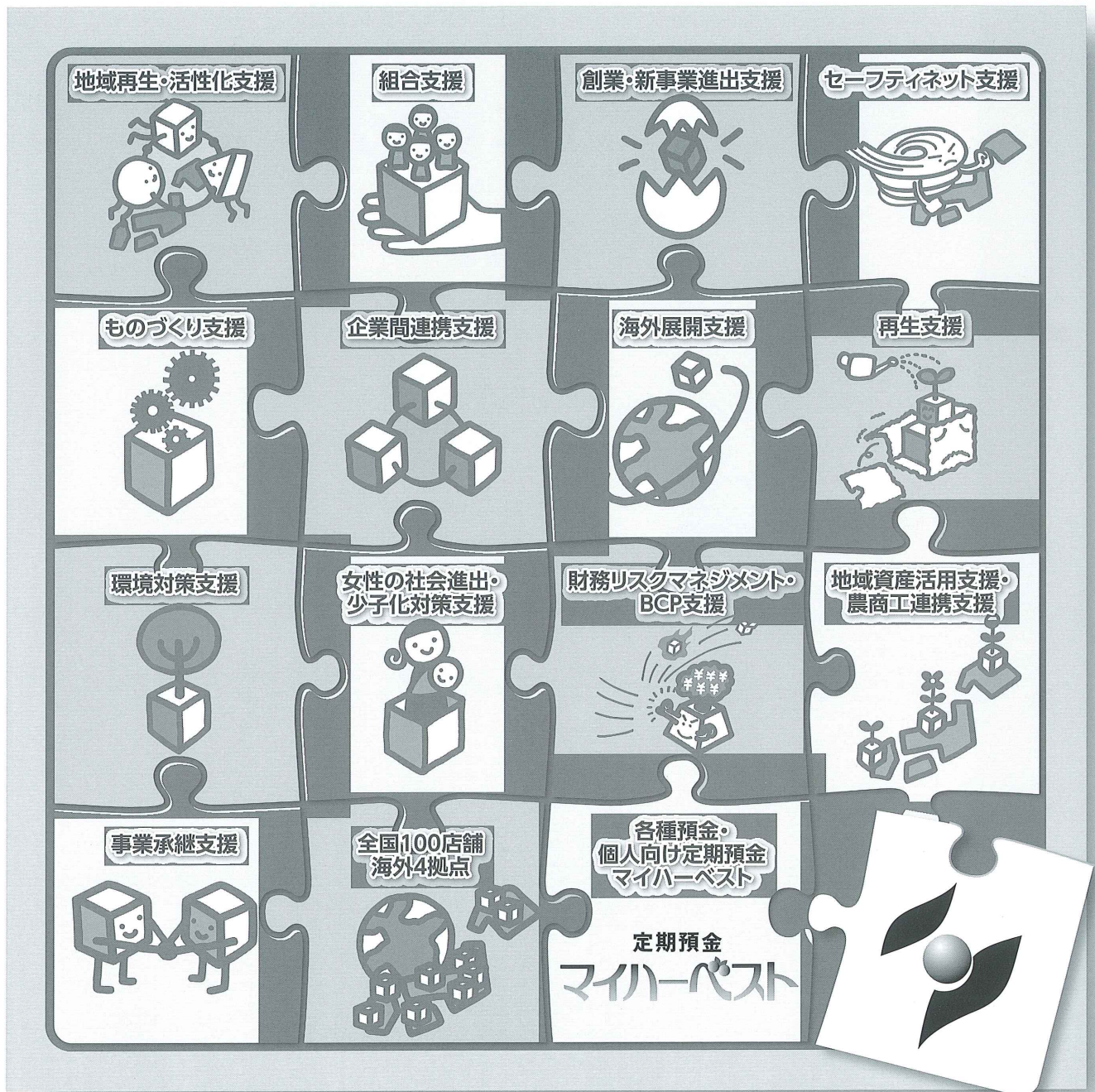


〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号

佐賀県火災共済協同組合

TEL0952-24-6984 FAX0952-24-6907

商工中金は、幅広いサービスで 中小企業と地域の未来を支えます。



商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。

佐賀支店 0952(23)8121

〒840-0801 佐賀市駅前中央1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金